

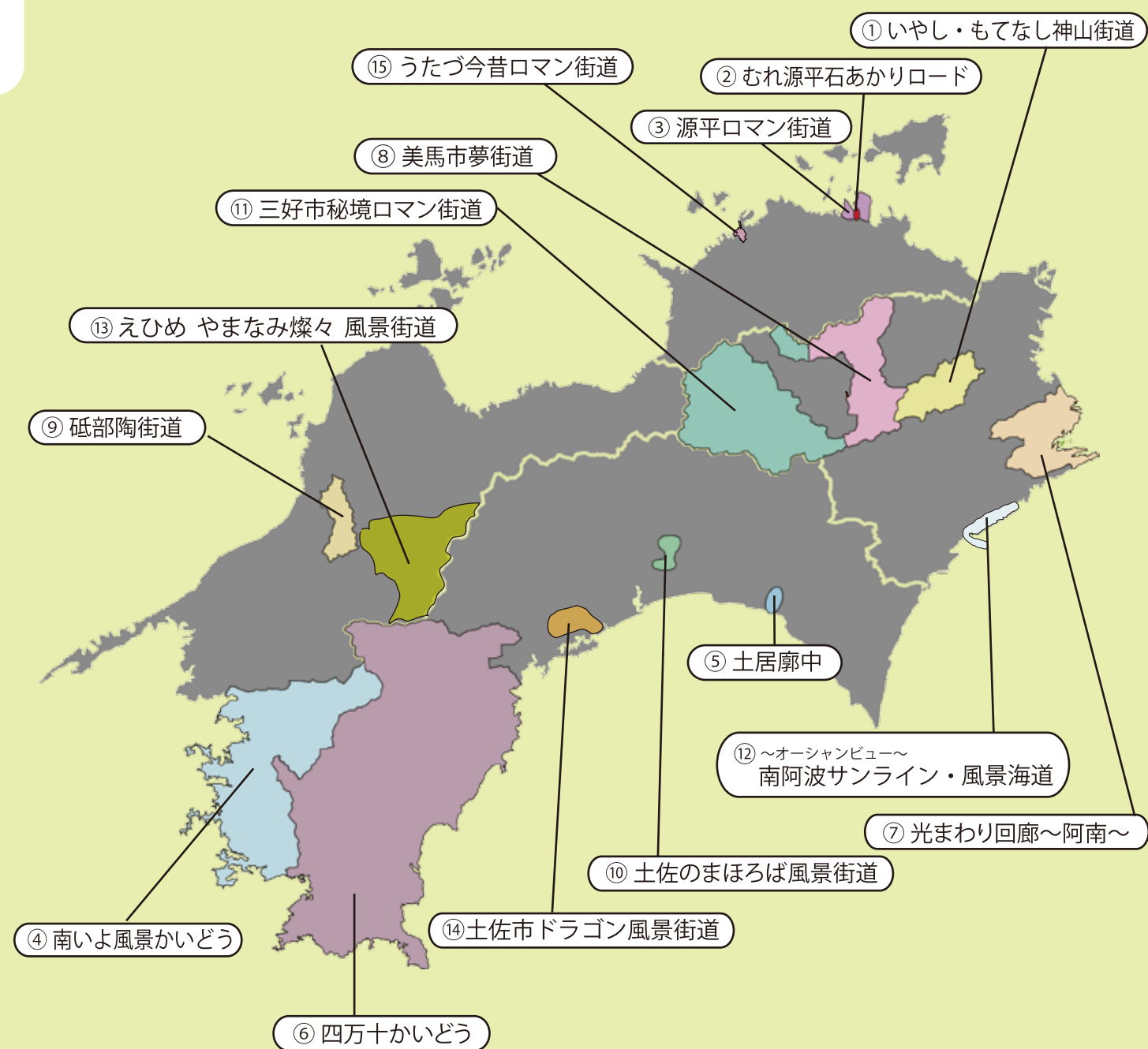
道は、さまざまな人や物、文化が交流する舞台です。  
そして道沿いの地域にはその地域ならではの自然、歴史、文化が息づいており、暮らしがあります。

風景街道は、道と沿道、その周辺を舞台として、

地域住民の皆様・NPO法人・行政など多様な主体が協力しあい、地域ならではの自然、歴史、文化等の資源を活かして、美しい景観の形成、地域の活性化、観光の振興を図る取組です。  
その結果、かけがえのない日本の原風景や国土文化が維持、再興されることを目指します。

## 四国の風景街道に是非お越しください。

平成19年度に風景街道の登録が始まり、全国各地で様々な取組が行われています。四国では平成27年3月までに15ルートが登録されています。15ルートのそれぞれが個性を活かし、魅力あふれるルートとなっていますので、是非お越しください。



## 源平屋島合戦を照らし出す幻想的な石あかりの道

香川県高松市牟礼町は、世界一高価な花崗岩「庵治石（あじいし）」の産地として有名であり、隣町の庵治町とあわせ約200の石材店が軒を連ねています。また「石の町・牟礼町」には、源平屋島合戦（1185年）の史跡が数多く残されています。

平成17年放映の「大河ドラマ・義経」の影響で観光を浴び、これを機会に平成16年4月、牟礼町をもっと元気な町にするため、「むれ源平まちづくり協議会」（石材関係者、地元住民、商工関係者、公共交通関係者等）が発足しました。町内外の有志が集い、「原風景」をテーマに牟礼町の良さについて何度も議論したところ、「源平史跡」と「石材産業」があげられましたが、この時代背景も違う「源平史跡」と「石材産業」の2つを一緒にPRする事は容易ではありませんでした。やがて「大河ドラマ・義経」の屋島合戦シーンの放映日が近づき、源平史跡をライトアップしようという企画が出て、距離のある史跡と史跡の間に石あかりを設置して歩いてもらおうという「石あかりロード」のアイデアが発案されました。

「むれ源平まちづくり協議会」が目指した「牟礼町の2つの良さ」、地域の歴史と産業を活用し、地域住民が一体となったイベント「石あかりロード」、このイベントをルート名「むれ源平石あかりロード」として、平成19年11月、日本風景街道に登録されました。

## 特色

### 町の歴史、産業を活かしたイベント ～石あかりロード～

夏の40日間、「ことでん八栗駅」から「源平史跡・駒立岩」まで約1kmの旧庵治街道沿いに実施。源平史跡のライトアップのほか、旧街道沿いに様々な「石あかり」を点灯しています。誰もが楽しむことを目的に、地元の学生や住民が集まって運営しており、土日にはライブ、舞台、カフェ、案内ガイド、石あかりづくり体験等が盛大に催されます。また、気に入った「石あかり」が見つければ買取ることができます。

### 源平屋島合戦の舞台 ～史跡散策～

庵島、庵治半島周辺は、「源平屋島合戦 壇ノ浦の戦い」の舞台となっており、「むれ源平石あかりロード」沿いには、源平屋島合戦のゆかりの史跡が数多く残っています。

### 「庵治石」の産地・石の町 ～ストーンツーリズム～

世界一高価な花崗岩「庵治石（あじいし）」の産地であり、石材産業が盛んな町です。石材工場の見学、石のアート作品などストーンツーリズムにて「庵治石」の魅力に迫ることができます。

## 取組

「むれ源平石あかりロード」では、イベント「石あかりロード」の開催、準備の他にも牟礼町を元気にするための様々な取組を行っています。  
町並み・道並み景観保存、観光案内、源平史跡の保存、また中学校の総合学習などの地域住民と一体となった活動についてご紹介いたします。



- A 「住民・学生による庵治石オブジェコーナーの設置」（ことでん八栗駅）  
B 「中学生によるむれ源平紙芝居活動」（総合学習・文化祭、地域イベント、施設の訪問などで実施）  
C 「むれ源平ボランティアガイド」（源平屋島合戦の史跡）  
D 「源平史跡・駒立岩の定期清掃」（駒立岩ほか）  
E 観光案内パンフレットの作成

活動主体・・・ むれ源平まちづくり協議会  
活動の範囲・・・ ことでん八栗駅から駒立岩まで約1km  
中心となる道路・・・ 市道牟礼海岸線  
登録年月・・・ 平成19年11月

## 見どころ案内

## 石あかりロードのご紹介

### 場所・時間



【開催時期】 夏の40日間（日程は、むれ源平石あかりロード公式ホームページhttp://www.ishiakari-road.comにてご確認ください）  
【点灯時間】 夕暮れ時から午後9時30分まで（期間中毎晩点灯）  
【開催場所】 「ことでん八栗駅」から「駒立岩」までの約1kmの旧庵治街道沿い



### 鑑賞の壺

#### 壺 石あかりの声に耳を傾ける

作品のかたち、意、光の具合、素材同士の融合など、様々なに変化する石あかり。「作った人の思いは？」「何を表現しているんだろう？」。まずは石あかりとの対話を表現

#### 式 秘められた個性を感じる

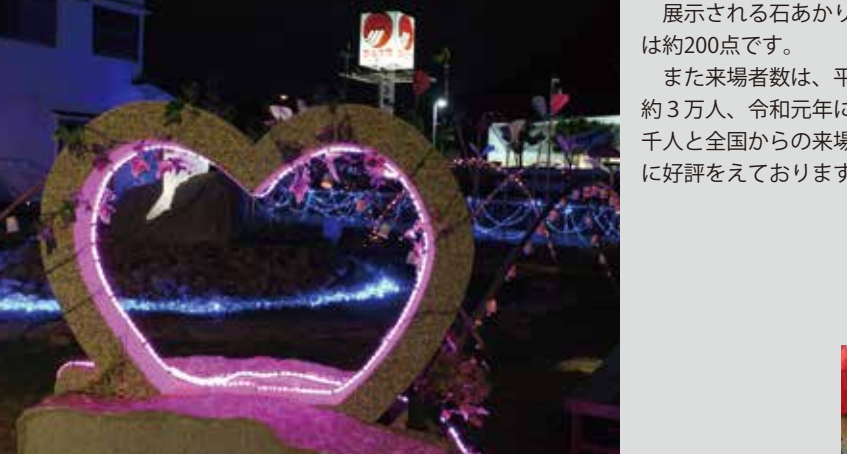
使われる石は庵治石だけではありません。日本はもとより世界各国からやってきた様々な石が使われています。石の持つ自然のパワーを感じながら石の個性を比べてみてください。

#### 参 技術者のまがりが培った心意気

石を加工する機械の操作技術や手彫りの技術は、産地をして培った650年の歴史と技術者の誇りです。「どんな風にして作ったんだろう？」足を踏み、ゆっくり想像を膨らませるのも楽しみのひとつです。

#### 四 出合いのあかりを灯す

次はどんな石あかりだろう？、ご家族やお友達、恋人とおしゃべりをしながらの夕涼み、それが石あかりロードの楽しみです。石あかりを挟んで、まちの人たちとの会話を楽しくしてください。



## イベント

週末の土曜日には、様々なイベントを開催します。

- ・石あかり月あかりライブ at 洲崎寺
- ・石あかりげんべいガイド
- ・軽トラシャッポ
- ・石あかり手作り工房
- ・庵治石製豆腐
- ・げんべい屋台
- ・スタンプラリー
- ・ゆめだてー
- ・源平デパート
- ・MY ちょうちん作り など



## 企画展示

【石あかりデザイン募集】

一般の方から石あかりのデザインを公募しています。採用されたデザインについてはプロの石材職人が石あかりを制作し、石あかりロード期間中、石あかりロードに展示しています。

毎年テーマを持って地元高校生とコラボした来場者が楽しめる企画展示を行っています。



指が楽しむことを目的に多くの人が集まり、地域住民、中学生、高校生がボランティアスタッフとして参加しています。



## 詳しくは

むれ源平石あかりロード公式ホームページ  
http://www.ishiakari-road.com



当日「石あかり」全てについて作品出展者リストを記載したマップを配布しており、ご希望の方は「石あかり」を購入できます。（讃岐石材加工協同組合が窓口）

## ストーンツーリズム

### ① 讃岐石材加工協同組合（石あかり展示場） [MAP：E-3]

採石、カット、磨き、彫刻、刻字、細工まで石材加工の見学をご案内します。小学生向けには、石を磨いてつくる文鎮づくりやノミを使った花瓶づくりなどのものづくり体験教室もできます。ストーンツーリズムの申し込みは、讃岐石材加工協同組合にご連絡ください。

【時 間】8：00～17：00  
【定休日】第2・第4土曜日、日曜日、祝日  
【連絡先】087-845-2446（讃岐石材加工協同組合）



讃岐石材加工協同組合内の常設展示場では、様々な石あかり・石製品を見ることが出来ます。



### ② 庵治石パブリックアート [MAP：C-4]

石あかりロードは、庵治石を活用した案内表示板、ベンチ、バス停等や製作し、石あかりロード、ことでん瓦町駅、玉藻公園等に設置しています。  
※「パブリックアート」とは、公共空間に設置されるアート作品。



## むれ源平石あかりロード

むれ源平石あかりロードは、2005年から始まった高松市牟礼町のまちづくり型イベントです。

高松市牟礼町は、高級御影石「庵治石（あじいし）」の産地であり、日本有数の石材加工産地としても有です。また、源平屋島合戦の史跡が数多く残り、2005年のNHK大河ドラマ「義経」の放映の際は、一躍脚光を浴びました。その影響をまちづくりに生かそうと発足したのが、「むれ源平まちづくり協議会」です。この協議会の活動コンセプトは「原風景」で、牟礼町の最大の特徴である「庵治石」と「源平史跡」を柱にしたまちづくり活動を有志約100名で行ってまいりました。その活動のなかで出された案が、むれ源平石あかりロードに繋がってまいりました。

むれ源平石あかりロードとは、牟礼町内にある私鉄ことでん「八栗駅」前から北に、旧庵治街道に沿って約1kmに位置します。ここには、源平史跡が点在し、また石材店も何軒もあり、牟礼町の原風景を感じるには最適な場所です。

毎年夏になるとここは普通の道から、多くの観光客の訪れる「石あかりロード」に変身します。ロード沿いにある約80世帯のうちの軒先をお借りして（電気代までご負担頂き）、地元石材店が製作した石あかりを展示し、40日間毎晩ライトアップします。石とあかりのやさしい雰囲気が見る人に癒しを与え、いつしか香川県を代表する夏の風物詩へとなっています。



“初めて来る人にも気軽にあいさつをし、このまちを好きになってもらう”

そういった気持ちでメンバーが毎年楽しく企画をしています。  
夏の夕暮れ、石あかりを見て、ひとの温かさに触れてみませんか・・・。  
（むれ源平石あかりロードは、毎年夏に約40日間開催されています。）

### むれ源平まちづくり協議会

事務局：〒761-0121 高松市牟礼町牟礼 2690  
洲崎寺内  
TEL 090-7789-2106 FAX 087-845-8921  
E-mail nakataku@aji-shi-jci.com

### ① もくもく遊ランド [MAP：C-3]

1階に源平史跡や周辺の観光パンフレットなどを用意した「げんべい観光案内所」があります。「もくもく遊ランド」は自由な発想をもってのびのびと遊んで欲しいと作られた施設です。のこぎりや金庫で木ノ葉を使って作品をつくる見つけ、本を染めるのびり遊ごすもよし、自分らの遊びを見つけた場所です。  
【時 間】9：00～17：00  
【休 日】無休  
【連絡先】087-843-0011（村井建設）



### ② 洲崎寺 [MAP：E-2]

源平合戦ゆかりの寺です。境内の庭は、苔と石で「原風景／浦の戦い」をジオラマのように表現し、「扇の約」・「弓流し」等の説明が石に刻まれ、史跡めぐりの中心となっており散策の休憩場所におすすめです。  
【時 間】8：00～17：00  
【連絡先】087-845-2663



### アクセス

#### 車

- ① 高松自動車道 志度ICより県道141号線、国道11号を経て牟礼方面へ（志度ICから車で約15分）
- ② 高松自動車道 高松中央より県道43号線、国道11号を経て牟礼方面へ（高松中央ICから車で約20分）

#### JR

高松駅より高徳線（普通） 古高松駅下車 徒歩約10分

JR 高松駅 約16分 JR 屋島駅 約3分 JR 古高松駅

#### 高松琴平電鉄

高松築港駅より琴平線もしくは長尾線、瓦町駅にて志度線に乗りかえ八栗駅下車す

琴平線・長尾線 高松築港駅 5分 瓦町駅 約14分 琴電屋島駅 約2分 古高松駅 約2分 八栗駅



### お問い合わせ先

四国風景街道協議会事務局 国土交通省 四国地方整備局 道路部地域道路課  
〒760-8554 高松市サンポート3番33号 TEL：087-851-8061（代表）  
http://www.skr.mlit.go.jp/road/shikoku-fukeil/

